

○「岐阜県地方鉄道経営安定化事業費補助金交付要綱」の概要

1. 目的

新たな日常を見据えた鉄道に対する需要喚起及び感染防止対策の実施により、鉄道事業の経営基盤の安定を図るため、県内の地方鉄道事業者が行う収入増加のための事業等に要する経費に対し、補助金を交付する。

2. 補助対象事業者

樽見鉄道株式会社、明知鉄道株式会社、長良川鉄道株式会社、養老鉄道株式会社

3. 補助対象事業等

補助対象事業	補助対象経費	補助金の額
<p>1 新たな日常を見据えた経営基盤安定化のための次に掲げる事業</p> <p>(1) 物販の拡充</p> <p>(2) 企画列車及び企画乗車券(以下「企画列車等」という。)の開発</p> <p>(3) デジタル技術の導入</p> <p>(4) 感染防止対策の強化</p> <p>(5) その他経営基盤安定化に資する事業</p>	<p>補助対象事業1の欄各号に掲げる事業の区分に応じ、それぞれ次に定める経費</p> <p>(1) 商品開発、試作品の作成、ネット販売のためのホームページ改修等の経費</p> <p>(2) 開発のための経費(物品購入費、改修費等を含む。)</p> <p>(3) キャッシュレス化等に必要経費</p> <p>(4) 感染防止対策に係る経費</p> <p>(5) 知事が必要と認める経費</p>	<p>次に掲げる額の合計額と18,000千円を比較して小さい方の額(1)1の補助対象経費の実支出額から国の補助金その他の収入額を差し引いた額に5分の4を乗じて得た額(当該額に1円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てた額)</p> <p>(2)2の補助対象経費の実支出額(2,000千円を上限とする。)から国の補助金その他の収入額を差し引いた額に5分の4を乗じて得た額(当該額に1円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てた額)</p> <p>(3)3の補助対象経費の実支出額(5,600千円を上限とする。)の合計額</p>
<p>2 補助対象事業1(2)の企画列車を運行する事業</p>	<p>企画列車の運行経費</p> <p>(線路保存費、電路保存費、車両保存費、保守管理費、運輸費、運転費及び輸送管理費)</p>	<p>次に掲げる額の合計額と18,000千円を比較して小さい方の額(1)1の補助対象経費の実支出額から国の補助金その他の収入額を差し引いた額に5分の4を乗じて得た額(当該額に1円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てた額)</p> <p>(2)2の補助対象経費の実支出額(2,000千円を上限とする。)から国の補助金その他の収入額を差し引いた額に5分の4を乗じて得た額(当該額に1円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てた額)</p> <p>(3)3の補助対象経費の実支出額(5,600千円を上限とする。)の合計額</p>
<p>3 企画列車等の割引販売を行う事業(定価の100分の50以内、かつ、利用者1人(1回)当たりの割引額が2,500円以内のものに限る。)</p>	<p>企画列車等を割引販売した場合の割引額の合計額</p>	<p>次に掲げる額の合計額と18,000千円を比較して小さい方の額(1)1の補助対象経費の実支出額から国の補助金その他の収入額を差し引いた額に5分の4を乗じて得た額(当該額に1円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てた額)</p> <p>(2)2の補助対象経費の実支出額(2,000千円を上限とする。)から国の補助金その他の収入額を差し引いた額に5分の4を乗じて得た額(当該額に1円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てた額)</p> <p>(3)3の補助対象経費の実支出額(5,600千円を上限とする。)の合計額</p>

4. 岐阜県の交付実績

	R3
樽見鉄道	13,954,932 円
明知鉄道	17,452,194 円
長良川鉄道	14,340,042 円
養老鉄道	17,627,412 円

※R3年度から交付